

製品名: TSFM ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21231**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:100-1:300
分子量	Calculated MW::Observed MW:36kD

抗原情報

遺伝子名	TSFM
別名	TSFM;Elongation factor Ts, mitochondrial ;EF-Ts;EF-TsMt;
遺伝子 ID	10102.0
SwissProt ID	P43897
免疫原	ヒト TSFM の合成ペプチド

背景

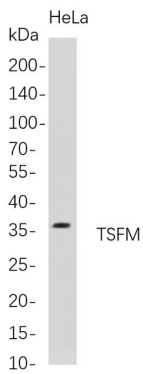
細胞局在: ミトコンドリア。この遺伝子はミトコンドリア翻訳伸長因子をコードしている。コードされているタンパク質は、ミトコンドリアタンパク質翻訳の伸長段階において、翻訳伸長因子 Tu 上の Guanine nucleotide の交換を触媒する酵素である。この遺伝子

の変異は、複合型酸化リン酸化欠損 3 症候群と関連している。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じる。
[RefSeq 提供、2010 年 3 月]

研究分野

-

画像データ



HeLa 細胞全細胞ライセートのウェスタンブロット解析では、4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを抗 TSFM ウサギモノクローナル抗体でプロットングした。抗体の検出には、HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。